

5 環境体験教室



～未来を担う子どもたちに～

講義担当団体：NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会

年間実施数	11回
講座対象者	■小学校児童 ■中学校生徒 ■放課後児童育成施設利用児童
対応曜日、時間	月～金曜日 10時～16時
授業活用例	小1年～6年、中
講座実施方法 ()は場所等	■講義(教室、実験室、講堂) ■実験・体験(教室、実験室、講堂)
講座実施時間	45分～90分
準備する道具、条件	パソコン、プロジェクター

内 容

【環境体験教室 一覧】①～④の中からお選びください。

① 地球温暖化ってなんだろう？(担当 鈴木勝男)

児童・生徒に節電が大切であることに気づいてもらい、日常生活の中で進んで節電に取り組む動機づけとします。講義で地球温暖化について学び、その後は実験やゲームを楽しみながら学習します。



手回し発電機で発電体験

② 人口の雲を作ろう(担当 柳川三郎)

自然界の水がどのように循環しているか、雲はどのような働きをしているかを高気圧と低気圧教え、生徒自らが雲を作る実体験を行います。雲はどうしてできるのか、雲の働きを学びます

③ サトウキビをかじって、世界の今を知ろう(担当 柳川三郎)

サトウキビから砂糖ができるまでを理解する、サトウキビの野生の味を確かめる、砂糖が大切な栄養素であること学ぶ。サトウキビから砂糖ができるまで。サトウキビとCO2について。

④ 不思議！つかめる水を作ろう(担当 柳川三郎)

小学生にとって不思議な世界の実体験です。昆布に含まれているアルギン酸ナトリウムと乳酸カルシウムが化学反応をしてつかめる水を小学生自身でできる学びです。クイズを交えて海のひろさを知る。「つかめる水」を各自が作ります。他